

(様式 2)

2023年 5月 11日

女性の就農環境改善計画

(令和5年度女性の就農環境改善支援事業)

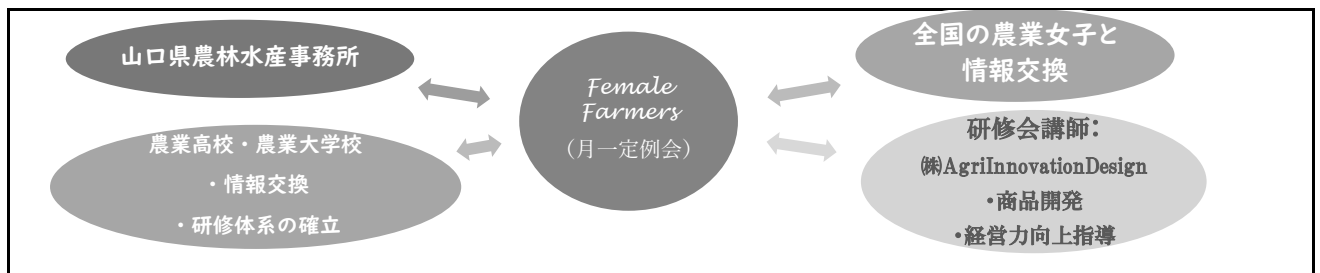
実施するメニュー (該当に○)	第4の(1) (施設等確保の取組)	
	第4の(2) (グループの新たな取組)	○

1 地域取組主体の概要

名称	Female Farmers	
所在地	山口県柳井市余田1407	
代表者	益永 郁恵	
主な組織の事業内容 (注)	志を同じとする近隣女性農業者が2023年2月1日に新たに活動をスタートした。 メンバー各々で専門の農業経営を行っているが、それだけではない新しい知識や情報を共有することで、新たに下記の事業に取り組みたいと結成した。 また、農林省が推進する「農業女子プロジェクト」の全国メンバーとの交流も行うことも視野に入れている。 1 女性農業者の個々の農業経営力の向上 2 FemaleFarmersとしてメンバー各々の特性を生かした新たな商品開発やパッケージづくり、それに伴う新たな販路の開拓 3 地域の新規就農者 (特に女性農業者に特化した) のサポート機能・教育機関との連携による若手農業担い手の育成	女性農業者の 人数 : 5名

(注) 主な組織の事業内容は、具体的に記載する。

2 事業実施体制



--

(注) 実施に必要な関係機関との実施体制を記載する。

3 女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための取組計画（実績）

(1) 地域取組主体における女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題（注）

<p>【社会情勢等を踏まえた地域の女性農業者の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・閉鎖的な環境による女性農業者の経営力の脆弱さ ・閉鎖的な環境による他地域や異業種との関わりの少なさ <p>【現状の労働環境を踏まえた施設等の必要性（既存の施設等の利用状況を含む）】</p> <p>【その他女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者が参入する際の現役農業者との交流の場がない（特に女性農業者） ・SNSでの発信や行政関係との関りを通して新規参入者や学生と気軽に交流が持てる場所を提供する
--

(注) (2)、(3)の取組に係る具体的な課題を記載する。

(2) 女性の働きやすい環境を整備するための託児スペース、男女別トイレ、更衣室等の確保にかかる計画（実績）

確保する施設等の区分	①託児スペース ②男女別トイレ ③更衣室 ④休憩スペース ⑤アシストスーツ、高さが調節できる作業台等の備品の確保 ⑥その他						備考
	区分番号 (注1)	時期	確保場所	数量	利用する 女性農業 者の人数 (注2)	事業費 (千円) 国庫補助金	
計							

(注1) 「確保する施設等の区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。また、⑤又は⑥を選択した場合は、確保する施設等の名称も記載すること。

(注2) 農業者は、新規参入者、自営農業就農者（結婚を機に就農された者を含む）、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間30日以上従事する者とする。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含む。（3）において同じ。

(注3) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

(3) 女性農業者グループの立ち上げ、グループ活動の開始又は発展のための新たな取組にかかる計画（実績）

取組区分	①商品等開発 ②先進地視察 ③会員募集・農業体験の受入等にかかる取組 ④研修会 ⑤マルシェ開催に向けた取組 ⑥その他							
	区分番号 (注1)	時期	内容	実施回数	参加する 女性農業 者の人数	事業費 (千円)	国庫補助金	備考
②	8月	先進地視察（熊本） 交通費(6名分) 宿泊費(6名分)	1	6	27 55	27 55		
①	9月	全国農業女子マルシェへの出店に向けた取り組み 商品開発 委託費	1	5	25			
④⑤	9月	全国農業女子マルシェへの出店に伴う研修会（関東） 交通費(6名分) 宿泊費(6名分) 講師謝金	1	6	300 39 165	200 39 165		
④	11月	農業高校生との交流会 消耗品費 (昼食材料費等；受け入れ5名)	1	5	6	6		
計						619	500	

(注1) 「取組区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。

(注2) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

【事業成果及び今後の展開】

※第4の(2)「グループの新たな取組」のみ記載

※区分番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品づくりに関しては、翌年度以降の販売事業計画も併せてご記入ください。

区分番号	事業成果、今後の展開
①	個々の女性農業者が自立した農業経営を行う為、女性ならではのマーケット拡大や新たな商品開発により経営力の向上を図る。また、次年度以降は委託先のECサイトでの販売を予定している。
②	少人数で販売ができる方法を確立し、個々の女性農業者が生産から販売まで一貫してできるようになり、経営力の向上を図る。
④⑤	若手担い手（特に女性農業者に特化した）との育成を目的として、交流会やメンバーの農場見学や体験の機会を設け、次年度以降に向けて勉強会などの開催を目指す。

4 本事業を活用した取組計画（注）

時期	取組内容・回数	備考
	<p>【女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための応募団体における取組（既存の取組を含む）】</p> <p>1 FemaleFarmersでの月一定例会</p> <p>2 全国農業女子マルシェへの出店や県外視察に向けて関連企業との打ち合わせ</p> <p>3 新規就農者や学生との交流会開催</p> <p>【本事業を活用した取組の実施方針】</p> <p>・個々の女性農業者が自立した農業経営を行う為、女性ならではのマーケット拡大や新たな商品開発により経営力の向上を図る。</p> <p>・FemaleFarmersの活動を県内外に広く普及し、農業の新たなビジネスを開拓する</p> <p>・組織立ち上げ初年度のため、若手担い手（特に女性農業者に特化し</p>	<p>【目標】</p>
9月		
11月		

9月	た)との育成を目的として、交流会やメンバーの農場見学や体験の機会を設け、次年度以降に向けて勉強会などの開催を目指す。	
8月	<p>【具体的に実施する取組内容】</p> <p>①(株)AgriInnovationDesignの代表を講師に招き経営力向上に向けた研修会の開催 1回</p> <p>②商品開発 研修会 2回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商品開発 1個 (ひとつぼデパートメントへの委託) <p>③農業高校生(田布施農高校)との交流会 1回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育関係者との打ち合わせ 2回 <p>④全国農業女子との交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国農業女子マルシェへの出店 ・研修交流会への出席 ・全国農業女子との交流による新しいビジネスの創出 <p>⑤先進地視察</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熊本県合志市にある農産物加工所「うさぎ農園」視察 	

(注) 3の取組を踏まえ、5の目標の達成のために実施する取組内容を具体的に記載する。

5 女性農業者確保の目標 (注)

翌年度末までの女性農業者の新規確保人数 (注)	事業実施年度	3人			
	事業実施翌年度	5人			
	合計	8人			
(女性農業者の新規確保人数の内訳)					
自営農業就業者	4人、	雇用就農者	人、	アルバイト等	4人

(注) 事業実施年度の翌年度末までの新規確保人数。

(参考)

上記女性農業者確保の目標に係る女性の確保の計画 (第4の(1)「施設等確保の取組」のみ記載)
【事業実施年度】 (取組予定業務) (採用時期) (人数)
【事業実施翌年度】 (取組予定業務) (採用時期) (人数)

※必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付すること。

※国が必要と求める資料については、求めに応じ、遅滞なく提出しなければならない。